

景観・環境技術紹介

アスファルト舗装やコンクリート舗装だけでなく、街並みや景観、環境に配慮した舗装に注目が集まっています。そんな社会のニーズに応える大成ロテックの景観・環境舗装技術をご紹介します。

インジェクト工法

インジェクト工法は大型車が走行しても破損しない 耐久性抜群の自然石舗装の構築工法です。

石張り舗装は歩道景観舗装として各所で施工されていますが、車道に適用すると早期に破損する事例が多くあります。特に大型バスが走行する路線での適用は難しいとされています。

インジェクト工法は大型車が走行しても破損しない、耐久性抜群の自然石舗装の構築工法です。歩車道一体の石畳の景観舗装を可能とします。平成6年に初めて施工して以来、多くの実績を積みできました。最初の施工場所は定期バスや大型観光バスが走行する路線で、供用開始から20年を超えましたが、良好な供用性を維持しています。

インジェクト工法は25万㎡以上、約750件の施工実績があります。

特長

- ① 大型車両が走行しても破損しない石張り舗装が構築できる。
- ② インジェクト層の強度は従来工法(空練りモルタル層)に比べてバラツキが少なく均一な据え付けができる。
- ③ 不整形の天然石ブロックでも据え付けが容易である。
- ④ インジェクト工法は即日開放が可能。

施工事例：神門通り【出雲大社】(島根県)
平成27年度都市景観大賞【都市空間部門】優秀賞受賞

施工事例



靖国神社(東京都)



輪島朝市通り(石川県)

その他のインジェクト工法の 主な採用場所

- 丸の内仲通り(東京都)
平成27年度都市景観大賞
【都市空間部門】大賞受賞
- 花見小路通(京都府)
- 伊勢神宮外宮参道(三重県)
- 定山溪温泉(北海道) など
全国各地で施工しています。

Topics インジェクト工法20周年記念!!

インジェクト工法の施工開始から20年を記念して写真集「自然石舗装～インジェクト工法20年の歩み～」を2014年7月に発刊しました。過去の施工実績のうち、主だった現場の竣工時と現在を紹介しています。

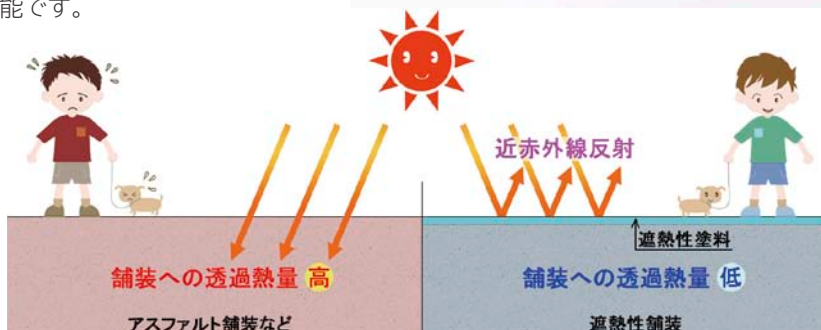
- ご興味のある方は営業部(Tel:03-5925-9436)までご一報ください!!



クールウェイ（遮熱性舗装）

クールウェイは真夏の都市部を冷ます環境改善舗装です。

クールウェイはアスファルト舗装の表層面に特殊顔料を含む塗料を塗布することで、路面温度の上昇を抑制する環境改善舗装です。日射には物を暖める近赤外線が含まれていますが、この近赤外線を反射する特殊なセラミック顔料を混入した遮熱性塗料を舗装表面に塗布することで舗装体への蓄熱量を減らし、路面温度の上昇を抑制することができます。遮熱性塗料は速硬化があり、施工時期を問わず施工後1時間程度の養生で交通開放が可能です。



特長

- ① 散水などのメンテナンスを行わずに路面温度の上昇抑制効果を発揮します。
- ② ポーラスファルト舗装に適用した場合、透水・排水機能、騒音低減機能を低下させずに路面温度の上昇を抑制します。
- ③ 舗装の表面温度が低下することで、わだち掘れや骨材飛散、空隙つぶれなどの抑制効果が期待できます。
- ④ 遮熱材は速硬化を有しており、施工時期を問わず施工後1時間程度の養生で交通開放が可能です。
- ⑤ 遮熱材は、低温時でも硬化するため冬期の施工も可能です。

施工事例

適用箇所

幹線道路やコミュニティ道路、駐車場、バス停、歩道など。
※標準色以外の着色も可能です。



内幸町（東京都）



神田神保町（東京都）